



# 6月新着おすすめ本



## 『ベルリンは晴れているか』

深緑 野分 著 (筑摩書房)



ソ連と西側諸国が対立しつつある状況下で、ドイツ人少女アウグステの恩人にあたる男が、ソ連領域で米国製の歯磨き粉に含まれた毒により不審な死を遂げる。米国の兵員食堂で働くアウグステは疑いの目を向けられつつ、彼の甥に訃報を伝えるべく旅出つ。しかしなぜか陽気な泥棒を道連れにする羽目になり一ふたりはそれぞれの思惑を胸に、荒廃した街を歩きはじめる。(「BOOK」データベースより抜粋)

913.6

HU

## 『私以外みんな不潔』

能町 みね子 著 (幻冬舎)



勝手に他のつまらない子供に、私のなかに入ってこられるのはごめんである。か弱くも気高い、五歳の私小説。内容(「BOOK」データベースより)

913.6

NO

## 『おとぎカンパニー』

田丸 雅智 著 (光文社)



落とされた単位をくれる女神様に、夕陽を売る少女!?みんなが知ってる童話を、現代ショートショートの名手が大膽アレンジ!赤ずきん、ヘンゼルとグレーテル、小人と靴屋など、全編書下ろし14編!

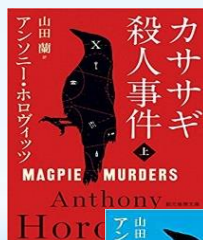
(「BOOK」データベースより)

913.6

TA

## 『カササギ殺人事件<上><下>』

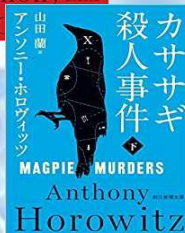
アンソニー・ホロヴィッツ 著 (東京創元社)



933.7

HO

上



933.7

HO

下

1955年7月、サマセット州にあるパイ屋敷の家政婦の葬儀が、しめやかに執りおこなわれた。鍵のかかった屋敷の階段の下で倒れていた彼女は、掃除機のコードに足を引っかけたのか、あるいは…。その死は、小さな村の人間関係に少しずつひびを入れていく。余命わずかな名探偵アティカス・ピュントの推理は一。

(「BOOK」データベースより抜粋)

## 『トリノトリア鳥類学者がこっそり教える 野鳥のひみつ』

川上和人 監修 (西東社)



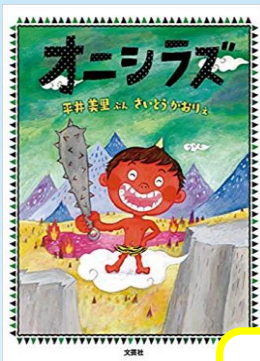
弱者スズメの生き残り戦略、  
鳥なのにミルクで子育てをするハト、  
カッコウの進化し続ける托卵のワザ、  
トトロのミミは仲間を識別するための信号  
……??  
(amazonより抜粋)

488.04  
TO



## 『オニシラズ』

ぶん 平井 美里、え さいとう かおり  
(文芸社)



第14回えほん大賞ストーリー部門大賞受賞作品。  
オニと人間のあいだに生まれた子には、「オニシラズ」  
がはえてくるぞ!  
(「BOOK」データベースより)

E  
HIR



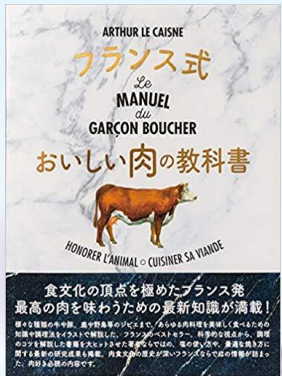
## 『トイレで読む、トイレのためのトイレ小説』

霜月 あさみ 著 (KADOKAWA)



恋愛、ホラー、SF、青春、殺人事件、腹下し  
…大小たくさんの物語がつまっています(トイレ  
だけに)。第3回カクヨムWeb小説コンテスト特別  
賞受賞作!  
(「BOOK」データベースより)

913.6  
HI



## 『フランス式おいしい肉の教科書』

アルテュール・ル・ケンヌ 著  
(パイインターナショナル)

あらゆる肉料理を美味しく食べるための知識  
や調理法をイラストで解説した、フランスの  
ベストセラー。  
肉食文化の歴史が深いフランスならではの情  
報が詰まった、肉好き必読の内容です。  
肉食文化の歴史が深いフランスならではの情  
報が詰まった、肉好き必読の内容です。  
(「BOOK」データベースより)

596.33  
LE